

令和7年12月24日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ配付資料  
 ※12月24日(水)午前11時00分から岐阜経済記者クラブにてプレス発表を行います。

担当課	担当	担当者	連絡先
(公財)岐阜県産業経済振興センター	調査広報担当	丹羽	058-277-1085

## 景況アンケート調査結果

**概況: 景況感は、5期ぶりに上昇。**

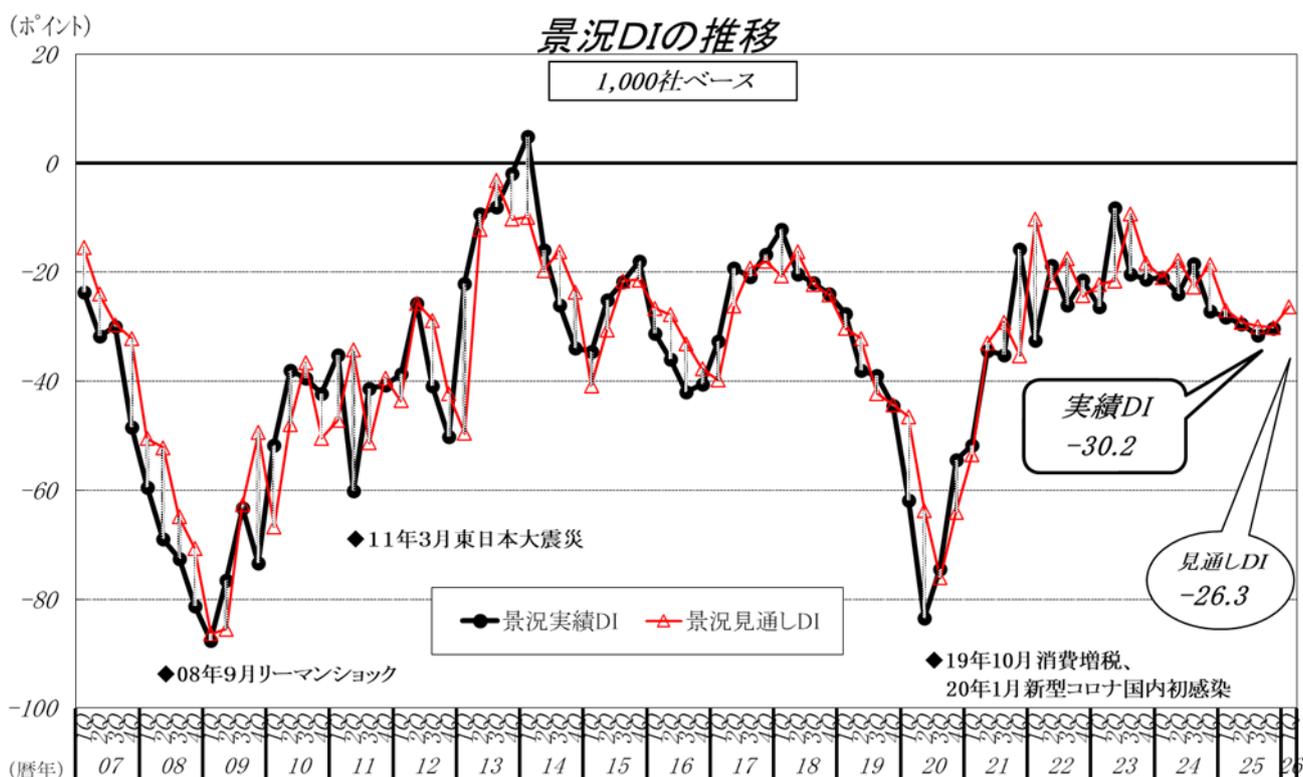
**来期は、全体で上昇する見通し。**

### 【2025年 10 - 12月期実績】

- 景況DIは5期ぶりの上昇
- 売上高DIは2期ぶりの上昇、輸出向け売上高DIは4期連続の低下
- 生産量DIは4期ぶりの上昇、受注量DIは2期連続の低下、在庫量DIは2期連続の低下
- 販売価格DIは3期連続の低下、仕入価格DIは4期ぶりの上昇(悪化)、採算DIは2期ぶりの上昇
- 資金繰りDIは2期連続の低下、借入れ難易感DIは2期ぶりの上昇
- 設備投資実施は3期連続の上昇、設備投資意欲DIは2期ぶりの上昇
- 雇用状況DIは2期ぶりの上昇

### 【2026年 1 - 3月期見通し】

- 景況DIは製造業、非製造業ともに上昇の見通し



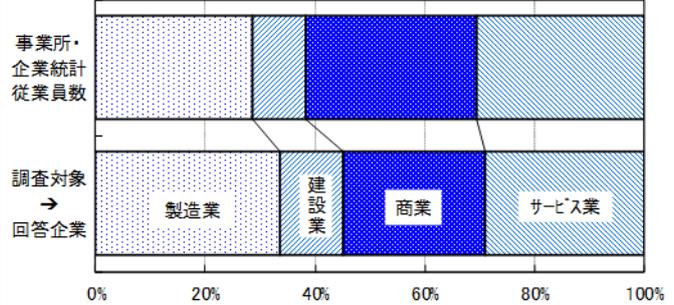
## 調査概要

調査機関	(公財) 岐阜県産業経済振興センター
調査時点	2025年12月1日
対象	岐阜県内企業経営者
サンプル数	1,000
有効回答数	578
有効回答率	57.8%

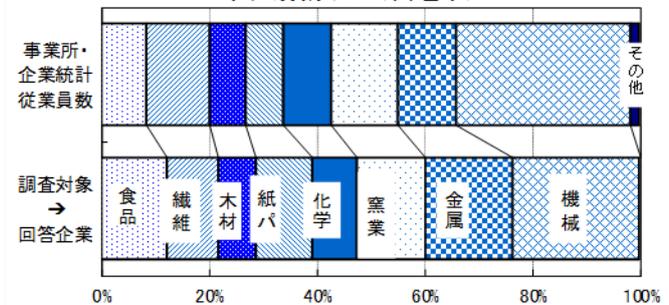
### 1 業種別

区分	業種別	調査サンプル		事業所・企業統計	
		回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
2区分	合計	578	100.0	886,041	100.0
	製造業	194	33.6	253,924	28.7
	非製造業	384	66.4	632,117	71.3
4区分	合計	578	100.0	886,041	100.0
	製造業	194	33.6	253,924	28.7
	建設業	67	11.6	84,396	9.5
	商業	149	25.8	277,851	31.4
	サービス業	168	29.1	269,870	30.5
業種別	合計	578	100.0	886,041	100.0
	食品	24	4.2	21,461	2.4
	繊維・衣服	18	3.1	29,408	3.3
	木材・家具	14	2.4	17,018	1.9
	紙・パルプ・印刷	20	3.5	17,808	2.0
	化学・プラスチック	16	2.8	22,862	2.6
	窯業土石	25	4.3	31,402	3.5
	金属製品	31	5.4	26,907	3.0
	機械	46	8.0	82,461	9.3
	その他	0	-	4,597	0.5
	建設	67	11.6	84,396	9.5
	運輸・通信	30	5.2	44,569	5.0
	卸売	44	7.6	59,752	6.7
	小売	92	15.9	148,115	16.7
飲食店	13	2.2	69,984	7.9	
サービス	138	23.9	225,301	25.4	

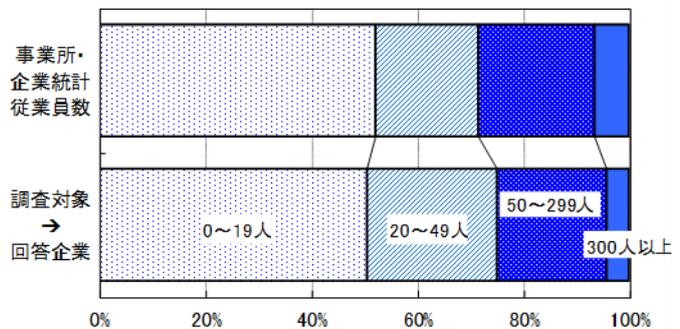
業種別構成比



業種別構成比(製造業)



従業員数規模別構成比



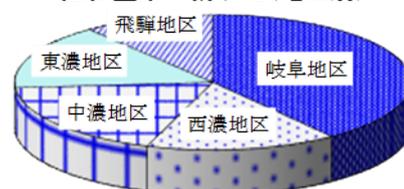
### 2 従業員数規模別

区分	調査サンプル		事業所・企業統計	
	回答件数	構成比 (%)	従業員数	構成比 (%)
合計	578	100.0	886,041	100.0
0~19人	292	50.5	462,410	52.2
20~49人	141	24.4	170,399	19.2
50~299人	119	20.6	196,045	22.1
300人以上	26	4.5	57,187	6.5

### 3 地区別

区分	回答	構成比	従業員数	構成比
合計	578	100.0	886,041	100.0
岐阜地区	230	39.8	344,125	38.8
西濃地区	90	15.6	158,313	17.9
中濃地区	106	18.3	159,467	18.0
東濃地区	90	15.6	144,816	16.3
飛騨地区	62	10.7	79,320	9.0

回答企業の構成比(地区別)



(注)構成比については、各区分単位で小数点以下第2位を四捨五入して求めたので、その合計が100%とならないことがある。

#### 調査対象企業の決定方法

- 1 岐阜県「事業所・企業統計調査(平成13年)」の業種別従業員数の構成比を基準とする。
- 2 従来からの調査対象企業に加えて、新たに当センターの企業情報データベースから上記基準にて抽出した。

## 調査結果の概要

### 「岐阜県の景況調査（2025年 第4四半期）」

**概況：景況感は、5期ぶりに上昇。**

**来期は、全体で上昇する見通し。**

#### 今回の調査結果の概要

- 景況D Iは、製造業で4.2ポイント上昇、非製造業で横ばい、全体で1.4ポイント上昇（5期ぶりの上昇・原数値▲30.2）となった。来期の見通しは、製造業で8.0ポイント、非製造業で1.7ポイント、ともに上昇、全体では3.9ポイントの上昇を予想している。
- 業種4区分で見ると、景況D Iの前期からの増減は、製造業4.2ポイント、建設業9.8ポイント、サービス業4.1ポイントの上昇、商業8.5ポイントの低下となった。
- 景況D Iについて製造業を業種別にみると、「窯業土石」（+25.9ポイント）、「繊維・衣服」（+18.2ポイント）、「食品」（+15.0ポイント）、「機械」（+4.4ポイント）で上昇、「木材・家具」（▲27.4ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲6.7ポイント）、「化学・プラスチック」（▲4.2ポイント）、「金属製品」（▲2.7ポイント）で低下した。
- 景況D Iについて非製造業を業種別にみると、「飲食店」（+20.6ポイント）、「建設」（+9.8ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+9.4ポイント）、「サービス（企業関連）」（+8.0ポイント）で上昇、「卸売」（▲14.5ポイント）、「運輸・通信」（▲13.5ポイント）、「小売」（▲8.9ポイント）で低下した。
- 生産活動に関わるD Iでは、製造業の売上高D I・生産量D Iで上昇、輸出D I・受注量D I・在庫量D Iで低下した。非製造業の売上高D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D Iの全てで低下した。  
来期の見通しは、製造業の輸出D Iで上昇、売上高D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D Iで低下を予想している。非製造業の売上高D I・生産量D I・受注量D I・在庫量D Iの全てで低下を予想している。
- 販売活動に関わるD Iでは、販売価格D Iは製造業で低下、非製造業で上昇した。仕入価格D Iは製造業で低下（改善）、非製造業で上昇（悪化）した。採算D Iは製造業、非製造ともに上昇した。  
来期の見通しは、販売価格D Iは製造業、非製造ともに低下を予想。仕入価格D Iは製造業、非製造ともに低下（改善）を予想。採算D Iは製造業で上昇、非製造業で低下を予想している。
- 資金繰りに関わるD Iでは、資金繰りD Iは製造業で低下、非製造業で上昇した。借入難易感D Iも製造業、非製造業ともに上昇した。  
来期の見通しは、資金繰りD Iは製造業で上昇、非製造業で低下を予想している。借入難易感D Iは製造業、非製造業ともに低下を予想している。
- 設備投資実施状況において、実施した企業は全体で1.5ポイント上昇、設備投資意欲D Iは製造業で低下、非製造業で上昇した。  
来期の見通しは、設備投資の実施予定のある企業は全体で低下を予想。設備投資意欲D Iは製造業、非製造業ともに上昇を予想している。
- 雇用状況D Iは、製造業で低下、非製造業で上昇した。  
来期の見通しは、製造業、非製造業ともに上昇を予想している。

## D I 別の状況

景況D Iは、製造業で4.2ポイント上昇、非製造業で横ばい、全体で1.4ポイント上昇と5期ぶりに上昇した。

製造業では「窯業土石」(+25.9ポイント)、「繊維・衣服」(+18.2ポイント)、「食品」(+15.0ポイント)、「機械」(+4.4ポイント)で上昇、「木材・家具」(▲27.4ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲6.7ポイント)、「化学・プラスチック」(▲4.2ポイント)、「金属製品」(▲2.7ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(+20.6ポイント)、「建設」(+9.8ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+9.4ポイント)、「サービス(企業関連)」(+8.0ポイント)で上昇、「卸売」(▲14.5ポイント)、「運輸・通信」(▲13.5ポイント)、「小売」(▲8.9ポイント)で低下した。来期は、製造業で8.0ポイント上昇、非製造業で1.7ポイント上昇し、全体では3.9ポイントの上昇を予想している。

売上高D Iは、製造業で3.4ポイント上昇、非製造業で0.8ポイント低下し、全体で0.5ポイントと2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」(+54.9ポイント)、「窯業土石」(+37.0ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+28.6ポイント)で上昇、「木材・家具」(▲53.6ポイント)、「食品」(▲18.0ポイント)、「機械」(▲10.8ポイント)、「金属製品」(▲10.7ポイント)、「化学・プラスチック」(▲0.7ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(+18.0ポイント)、「サービス(企業関連)」(+16.1ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+11.8ポイント)、「運輸・通信」(+9.9ポイント)で上昇、「卸売」(▲40.4ポイント)、「建設」(▲12.0ポイント)、「小売」(▲4.3ポイント)で低下した。来期は、製造業で5.7ポイント低下、非製造業で10.6ポイント低下し、全体で8.9ポイントの低下を予想している。

輸出向け売上高D Iは、全体で3.4ポイント低下と4期連続で低下した。業種別では「食品」(+7.2ポイント)、「機械」(+2.7ポイント)「金属製品」(+1.7ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」(▲19.7ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(▲17.5ポイント)、「木材・家具」(▲16.7ポイント)、他2業種で低下した。来期は、全体で3.8ポイント上昇を予想している。

生産量D Iは、製造業で2.0ポイント上昇、非製造業(建設業のみ)で2.9ポイント低下し、全体で0.7ポイント上昇と4期ぶりに上昇した。製造業では「窯業土石」(+40.0ポイント)、「繊維・衣服」(+37.2ポイント)、「紙・パルプ・印刷」(+23.4ポイント)で上昇、「木材・家具」(▲37.8ポイント)、「化学・プラスチック」(▲30.6ポイント)、「食品」(▲14.1ポイント)、他2業種で低下した。来期は、製造業で2.5ポイント低下、非製造業(建設業のみ)で9.0ポイント低下し、全体で4.2ポイントの低下を予想している。

受注量D Iは、製造業で2.2ポイント低下、非製造業で1.4ポイントともに低下し、全体で1.6ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「紙・パルプ・印刷」(+18.4ポイント)、「繊維・衣服」(+17.5ポイント)、「窯業土石」(+12.0ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」(▲31.2ポイント)、「木材・家具」(▲27.5ポイント)、他3業種で低下した。非製造業では「サービス(企業関連)」(+11.9ポイント)、「サービス(余暇関連)」(+10.7ポイント)で上昇、「卸売」(▲33.3ポイント)、「建設」(▲6.9ポイント)、他3業種で低下した。来期は、製造業で1.0ポイント低下、非製造業で4.6ポイント低下し、全体で3.5ポイントの低下を予想している。

在庫量D Iは、製造業で0.2ポイント低下、非製造業(サービス業を除く)で4.4ポイント低下し、全体で2.6ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「窯業土石」(+21.2ポイント)、「繊維・衣服」(+16.7ポイント)、他3業種で上昇、「化学・プラスチック」(▲31.3ポイント)、「食品」(▲8.7ポイント)、「機械」(▲4.4ポイント)で低下した。非製造業では「飲食店」(+37.5ポイント)で上昇、「卸売」(▲16.2ポイント)、「小売」(▲5.5ポイント)、「建設」(▲1.6ポイント)で低下した。来期は、製造業で4.2ポイント低下、非製造業で3.9ポイント低下、全体で3.9ポイントの低下を予想している。

販売価格D Iは、製造業で5.8ポイント低下、非製造業で0.6ポイント上昇し、全体で1.6ポイント低下と3期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」(+22.7ポイント)、「窯業土石」(+12.0ポイント)で上昇、「化学・プラスチック」(▲34.0ポイント)、「木材・家具」(▲20.3ポイント)他4業種で低下した。非製造業では「飲食店」(+24.0ポイント)、他2業種で上昇、「運輸・通信」で横ばい、「建設」(▲6.2ポイント)、他2業種で低下した。来期は、製造業で5.8ポイント低下、非製造業で8.8ポイント低下し、全体で7.8ポイントの低下を予想している。

仕入価格DIは、製造業で0.9ポイント低下（改善）、非製造業で1.2ポイント上昇（悪化）し、全体で0.5ポイント上昇（原数値63.0）と4期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+12.9ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+12.6ポイント）、他3業種で上昇（悪化）、「木材・家具」（▲39.3ポイント）、「金属製品」（▲17.3ポイント）、「食品」（▲11.4ポイント）で低下（改善）した。非製造業では「飲食店」（+40.1ポイント）、「運輸・通信」（+7.8ポイント）、他3業種で上昇（悪化）、「卸売」（▲4.2ポイント）、「サービス（企業関連）」（▲1.0ポイント）で低下（改善）した。来期は、製造業で8.9ポイント低下（改善）、非製造業で10.5ポイント低下（改善）し、全体で10.1ポイントの低下（改善）を予想。

採算DIは、製造業で6.4ポイント上昇、非製造業で5.7ポイント上昇し、全体で6.0ポイント上昇と2期ぶりに上昇。製造業では「繊維・衣服」（+33.9ポイント）、「窯業土石」（+21.0ポイント）、他3業種で上昇、「木材・家具」（▲23.8ポイント）、「化学・プラスチック」（▲7.6ポイント）他1業種で低下した。非製造業では「運輸・通信」（+26.6ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+18.4ポイント）他3業種で上昇、「建設」で横ばい、「卸売」（▲15.6ポイント）で低下した。来期は、製造業で3.7ポイント上昇、非製造業で4.5ポイント低下し、全体で1.7ポイントの低下を予想している。

資金繰りDIは、製造業で2.9ポイント低下、非製造業で1.1ポイント上昇、全体で0.2ポイント低下と2期連続で低下した。製造業では「繊維・衣服」（+11.8ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+10.0ポイント）、他2業種で上昇、「化学・プラスチック」（▲38.2ポイント）、「金属製品」（▲14.6ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「サービス（企業関連）」（+9.9ポイント）、「小売」（+6.8ポイント）で上昇、「卸売」（▲12.7ポイント）、「建設」（▲4.6ポイント）、他3業種で低下した。来期は、製造業で1.5ポイント上昇、非製造業で3.6ポイント低下、全体で1.9ポイントの低下を予想している。

借入れ難易感DIは、製造業で1.1ポイント上昇、非製造業で0.2ポイント上昇し、全体で0.4ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「金属製品」（+10.4ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+10.3ポイント）、他3業種で上昇、「木材・家具」（▲17.8ポイント）、「化学・プラスチック」（▲11.1ポイント）、「機械」（▲6.7ポイント）で低下、非製造業では「運輸・通信」（+17.1ポイント）、「飲食店」（+6.8ポイント）、他2業種で上昇、「卸売」（▲11.1ポイント）、「サービス（余暇関連）」（▲3.7ポイント）、「建設」（▲3.2ポイント）で低下した。来期は、製造業で2.7ポイント低下、非製造業で4.6ポイント低下し、全体で3.9ポイントの低下を予想している。

設備投資実施率（%）は、製造業で6.1ポイント上昇、非製造業で0.8ポイント低下し、全体で1.5ポイント上昇と3期連続で上昇した。製造業では「食品」（+16.7ポイント）、「金属製品」（+13.3ポイント）、他3業種で上昇、「紙・パルプ・印刷」（▲11.3ポイント）、「木材・家具」（▲4.7ポイント）、「化学・プラスチック」（▲1.4ポイント）で低下した。非製造業では「飲食店」（+18.3ポイント）、「建設」（+2.3ポイント）、「小売」（+1.9ポイント）、で上昇、「卸売」（▲4.3ポイント）、「運輸・通信」（▲3.4ポイント）他2業種で低下した。来期は、製造業で4.2ポイント低下、非製造業で0.4ポイント低下し、全体で1.7ポイントの低下を予想している。

設備投資意欲DIは、製造業で3.2ポイント低下、非製造業で2.6ポイント上昇し、全体で0.7ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+5.6ポイント）、「機械」（+2.6ポイント）で上昇、「木材・家具」（▲16.1ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（▲15.9ポイント）、他業種4種で低下した。非製造業では「サービス（企業関連）」（+9.5ポイント）、「卸売」（+8.3ポイント）他業種2種で上昇、「運輸・通信」（▲6.6ポイント）、「飲食店」（▲5.9ポイント）、「小売」（▲1.7ポイント）で低下した。来期は、製造業で6.2ポイント上昇、非製造業は横ばい、全体で2.1ポイントの上昇を予想している。

雇用状況DIは、製造業で3.8ポイント低下、非製造業で5.6ポイント上昇し、全体で2.4ポイント上昇と2期ぶりに上昇した。製造業では「繊維・衣服」（+11.1ポイント）、「紙・パルプ・印刷」（+8.1ポイント）、他2業種で上昇、「食品」（▲31.5ポイント）、「金属製品」（▲8.7ポイント）、他2業種で低下した。非製造業では「飲食店」（+28.2ポイント）、「サービス（余暇関連）」（+12.6ポイント）、他5業種全てで上昇、来期は、製造業で2.3ポイント上昇、非製造業で2.6ポイント上昇し、全体で2.5ポイントの上昇を予想している。

■ 売上高、生産量、採算、設備投資等の増減理由

《製造業》

1. 新規受注先開拓及び既存取引先の売り上げ増により売上増の見通しだが、エネルギーコストや円安に伴う原材料費増、最低賃金引上げに伴う人件費増加などで製造原価も増加見通し。販売価格への転嫁を徐々に進めていっているがコスト増に追い付ききっておらず、想定ほどの収益増加には至っていない。 〈中濃 農産物加工・販売〉
2. 前期の受注が好調だったこともあり、今期は減収の状況となっている。売上総利益率の高い製品の販売が多く、利益率は高くなっている。今後、エネルギー（電気量等）の負担が懸念される。 〈中濃 木製家具製造業〉
3. 合理化・省力化の推進および老朽設備の補修・更新を目的に投資。効率改善と生産安定化を図り、今後の需要増加に対応する経営基盤を強化したいと考えている。 〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉
4. 為替の影響により、海外からの輸入品に対する粗利確保が難しい状況。 〈中濃 アルミ・同合金プレス市品製造業〉

《建設業》

1. 官公庁発注減少と受注競争の激化 〈西濃 建設業〉
2. 秋になって分譲住宅に動きが出てきた。 〈西濃 建設業〉

《商業》

1. 国産高級プレタを扱うメーカーの倒産、廃業の波が止まらない。弊社の取引先も数件事業を停止したが、それに代わるメーカー、ブランドが無いため、売り場のMD、及び商品構成への影響が顕著であり売上減少の大きな一因となっている。 〈東濃 婦人服小売業〉
2. 買い控えの流れ。客数減少。買い物に対する変化。収入の減少。見通しは暗い。 〈飛騨 織物・衣服・身の回り品小売業〉
3. 今回は「大口物件」、「windows10 サポート終了」の関係で売上が増加しましたが、来期は売上が減少すると思われます。 〈飛騨 電気事務機械器具小売業〉
4. 売上は値上げで上がるが、人件費・仕入が高騰して採算ベースは厳しい。 〈岐阜 寝具小売業〉

《サービス業》

1. 繁忙期に国内が動いてくれたのが有難かった。万博に顧客を取られるかと思ったが、特に問題なく集客できた。9月以降はインバウンドも好転し、平日の稼働増加につながった。物価の高騰により、単価を上げて対応したが、経費が増加しており、損益分岐点が500万ほど上がっている。手数料、食材などの管理を強化して、押さえるところは押さえたい。また単価を上げるためにリフォームを行っていきたいと考えています。 〈飛騨 旅館、ホテル〉
2. 土木建設業及び作業員の雇用に苦慮している。若年層から中間年齢層までの雇用を強化し、技術継承を行う必要がある。 〈岐阜 廃棄物処理業〉
3. 官公需・民需共に需要減少により売上高減少。 〈東濃 生コン販売〉
4. 技術単価は9.3%上昇しているが、公共工事の減少に伴い、受注量が減少している。また、材料費が高騰しているため、年々売上は減少傾向である。 〈飛騨 測量業〉

## ■ 業界の新しい動きや課題・見通しなど

### 《製造業》

1. 海外への話が多々でてくるようになった。国内消費は下降の一途ですので 少しずつでも売上を伸ばすため展開を広めていきたい。 〈東濃 生菓子製造業〉
2. 国産生産のアパレルですが、他では壊滅状態で同業他社はありません。小ロット・短サイクルで、国内で生産する仕事は必ず必要な得意先があるはずですから、新しい得意先を開拓します。必要なければ廃業するのみです。 〈岐阜 婦人服製造販売〉
3. 高級物件が増えるが、量産型製品は大幅に減少する見込み。課題は若年層の人材不足。 〈東濃 木製家具製造業〉
4. 国内需要の低下で窯業は厳しい状況が続くが、高級志向品は一定の需要あり。従来品に頼らず、付加価値の高い商品開発が今後の成長の鍵となると考えている。 〈東濃 陶磁器製タイル製造業〉

### 《建設業》

1. 新築、分譲案件の引き合いが全く無い。コストを抑えるとか以前の問題。 〈岐阜 木造建築工事業〉
2. 職員、外注先の年齢の高齢化、若い人材不足。 〈中濃 土木工事業〉
3. 人材不足のため繁忙期に工事を受注できないこと。 〈飛騨 土木工事業〉
4. 原価の高騰に対して請負金額も上昇していくことで、ある程度の利益は確保できるようになってきたが、受注増加に伴って工物品質を保つ努力は継続的に必要である。 〈飛騨 土木工事業〉

### 《商業》

1. 取扱いメーカーを今まで専売でやってきたが、市場の変化（価格、着工数の減少）で厳しくなってきたので他社メーカーも取り扱うようにした。今まで以上に在庫の管理を徹底していく。 〈中濃 建築用金属製品卸売業〉
2. 気候変動もあり物作りの状況判断が難航している。 〈岐阜 婦人服小売業〉
3. リアル店舗での存在は一段と厳しく、通販・ネットは、より大型店の仕入れ力との競争力にも差が一段と拡大してきております。かつての大型店へのテナント出店時代は終わりです。 〈西濃 飲食料品小売業〉

### 《サービス業》

1. 我々運送業界のドライバー不足は世間にも周知されてきているとは思いますが、後継者不足も深刻な状況であり、今後は業界再編(M&A等)の動きが加速していくものと考えます。 〈西濃 一般貨物自動車運送業〉
2. 他の温泉地と比べると下呂温泉は好調に集客出来ています。しかし、自然災害などいつ状況が変わるか分からない状況なので、引き続き下呂温泉の魅力発信を継続しつつ、自社のリフォームを行って、お客様を飽きさせない運営をしていきたいです。 〈飛騨 旅館、ホテル〉
3. 前年度比官公需の落ち込みが顕著であるが、リニア中央新幹線建設工事への需要増が見込まれることから現状維持若しくは増加を予想する。 〈東濃 生コン販売〉
4. 人件費の大幅な上昇により受付などを自動化する動きが活発となっており。店舗の改修について、工費や解体費の大幅な上昇が続いているため、売り上げを上げる改修が合わず、修繕のみの改修が増えている。そのため改修や設備通しについて意欲は下降している。 〈中濃 公衆浴場業〉

## 4. 景況ヒアリング調査（定点観測）

以下は、今回の景況調査に当たり、景気の変化に敏感に反応する業種について、同一企業を継続的に個別聴取方式によりヒアリングすることで、景況の変化を調査するものである。

※ 10月～12月は、「建設業」「大規模小売店」、1月～3月は、「金属加工業」「情報産業」を予定。

### ■ 建設業

#### <景況感・動向等>

1. 建設業界全体の景況感は、都市におけるオフィスや商業施設の大規模再開発など建設需要は堅調であるが、一方で、人口減少による需要減少や建設費高騰による規模の縮小など、マイナスの影響も継続されているため、市場全体では官庁も民間も縮小傾向が続いている。
2. 全国の建設業界の景況判断指数は、2025年9月時点にて $\Delta 10.5$ となっている。2025年6月より $\Delta 1.0$ となっており、悪い傾向がやや強まる見通しである。
3. 岐阜県の建設業界において、東海地区の景況判断指数は $\Delta 10.0$ となっている。2025年6月より2.0良化している。

#### <課題・事業戦略>

4. 建設業界でも、団塊世代のベテラン層が大量退職することで、人手不足が深刻化している。そうした中で、売り手市場である若手世代が、労働条件の良い他業種への流出が懸念される。それに伴い、施工管理の求人が増えており、好条件を求めて人材の活動が活発となり労働条件の整備や見直しが必要である。
5. 国内工事は、原材料費用は依然として高値で推移している。原材料費用は今後も増加する見通しであり、収益の圧迫要因となっている。県内産材料は今後も積極的に採用していく。
6. 海外工事は昨年度と比較するとさらに復調しており、良好な動向で推移している。
7. 建設業界特化型AIを導入しており、業務効率化を図っている。建設業界の専門用語を文脈含めて理解しており、熟練技術者のノウハウをAIが取り込み、若手技術者への円滑な技術承継を促進させる。また、施工計画書の自動作成なども可能であり、事務負担の軽減も図ることができる。
8. 「ぎふSDGs推進パートナー」を取得し、SDGs活動を推進している。また、G-クレジットの森・応援パートナーに登録し、脱炭素活動の推進も図っている。

#### <人材確保など>

9. 毎年、新卒採用を実施している。従来は、入社後すぐに現場へ配属していたが、研修などにより技能を習得してから現場へ配属させ、従業員の定着率向上に繋がった。
10. 賃上げは昨年度実施し、4%ほどのベースアップを実施した。今後も適宜、賃上げを実施していく方針である。
11. 人材は、東海地区において製造業との奪い合いとなっている。人材の流入・定着を図るべく、若手社員の積極的な活用、資格取得の教育・指導・支援、AIの活用を行っている。

#### <行政への要望事項>

12. 適正工期の浸透は企業単独では難しく、行政からも周知にご尽力していただきたい。

## ■ 大規模小売店

### <景況感・動向>

1. 経済産業省によると、2024年の小売業全体の販売額は約167兆1,530億円となり、前年比で約2.5%増加した。業種別では、飲食料品小売業や医薬品・化粧品小売業が増加したほか、業態別では、百貨店、スーパー、コンビニ、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターのすべてで前年を上回った。
2. (一社)日本ショッピングセンター協会(JCSC)の「SC白書2025」によると、2024年の国内SC年間売上高(推計)は32兆1,254億円となり、統計開始以来の最高額を記録、前年比で4.2%増加した。
3. SC白書によると、2024年は、館内および近隣でのイベント開催、大都市を中心としたインバウンド需要の増加、猛暑による夏物商材の長期稼働、さらに飲食・雑貨・高単価商材の堅調な動きなどが、売上を押し上げる要因となった。ファッション分野では、値引きを前提としない定価商品の販売や、手ごろな価格でニーズに合った衣料品が比較的好調であった。

### <課題・取組状況>

4. 当店においても物価高の影響は大きく、食料品や生活必需品の売上は増加している。一方、ファッション関連は買い控えの傾向がみられた。ただし、感謝祭セールを待つ顧客も多く、そのタイミングでの購入が増えているため、当店では定期的にセールを開催している。
5. 都市部で見られる二極化とは異なり、当店の商圈では低価格帯の商品に優位性が見られる。
6. 客数自体は横ばいで推移しているものの、物価上昇に伴う商品価格の上昇により、売上高は増加傾向にある。加えて、外国人観光客の観光バスでの立ち寄りのお問い合わせも増えており、世界的に有名な日本のカジュアルファッションブランドなどで売上が好調である。
7. また、新店舗の誘致も積極的に進めることで商圈を拡大し、新規顧客の獲得を目指している。アプリを活用したサービスも提供できるようにして、当店の会員獲得を促進し、実際に店頭へ足を運んでいただくよう工夫している。
8. 最近では設備投資への負担が大きくなっているが、地域に貢献できる施設として整備することや、地球環境に配慮した経営をするなどして、新たな集客に向けた取り組みが求められている。
9. 当店では、企業の持続可能な成長のため、地元密着型の経営で地域に貢献している。地域のニーズを把握し、地元の特性を生かした売り場づくりやイベントの開催を行っている。

### <人材・雇用関係>

10. 人材採用は、近隣地域にとどまらず、遠方や県外からも行っている。最近では、基本給の引き上げや年間休日の増加、託児所の設置など、福利厚生の充実を図っている。さらに、コロナ以降は労働時間に応じた短時間営業も導入し、働きやすい環境づくりに努めている。特に子育て世代への支援として設置した託児所は、求人への応募者増加にもつながり、好評を得ている。
11. 人手不足の課題は依然として存在し、省人化のためセルフレジを導入している。この導入は、顧客にとっても行列解消に繋がり、より売上増加となる相乗効果に繋がっている。そのほか、文書作成業務の効率化のため、IT化を推進し、POP作成にはAIを活用している。
13. 人材育成においては、全テナントの職員を対象としたセミナーを開催している。外部講師を招き、接客やディスプレイ指導、カスタマーハラスメント対策など、職場での課題解決につながる内容を受講できるようにしている。

(参考資料1)2025年12月調査 計数表

景況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	好転	変らず	悪化	DI	
2024	7-9	16.7	48.2	35.1	-18.4	16.3	45.3	38.4	-22.1	16.9	49.6	33.5	-16.6
	10-12	14.5	43.9	41.6	-27.1	16.7	41.4	41.9	-25.2	13.4	45.2	41.4	-28.0
2025	1-3	13.9	43.8	42.2	-28.3	12.6	42.1	45.4	-32.8	14.6	44.7	40.7	-26.1
	4-6	12.9	44.7	42.4	-29.5	9.4	44.0	46.6	-37.2	14.8	45.1	40.2	-25.4
	7-9	12.1	44.2	43.7	-31.6	11.5	40.7	47.8	-36.3	12.4	46.1	41.6	-29.2
	<b>10-12</b>	<b>12.7</b>	<b>44.3</b>	<b>42.9</b>	<b>-30.2</b>	<b>13.0</b>	<b>42.0</b>	<b>45.1</b>	<b>-32.1</b>	<b>12.6</b>	<b>45.5</b>	<b>41.8</b>	<b>-29.2</b>
2026	1-3	11.5	50.7	37.8	-26.3	13.9	48.1	38.0	-24.1	10.2	52.0	37.7	-27.5

2026年1-3月は見通し、その他は実績

売上高DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2024	7-9	32.8	29.1	38.2	-5.4	35.9	26.6	37.5	-1.6	31.2	30.4	38.5	-7.3
	10-12	30.3	31.7	38.1	-7.8	31.8	31.8	36.4	-4.6	29.4	31.6	39.0	-9.6
2025	1-3	29.3	34.0	36.7	-7.4	35.9	25.0	39.1	-3.2	26.1	38.4	35.5	-9.4
	4-6	32.3	31.9	35.9	-3.6	35.3	23.7	41.1	-5.8	30.7	36.2	33.2	-2.5
	7-9	30.4	32.2	37.4	-7.0	30.1	29.5	40.4	-10.3	30.5	33.6	35.9	-5.4
	<b>10-12</b>	<b>31.1</b>	<b>31.3</b>	<b>37.6</b>	<b>-6.5</b>	<b>32.6</b>	<b>27.9</b>	<b>39.5</b>	<b>-6.9</b>	<b>30.4</b>	<b>33.0</b>	<b>36.6</b>	<b>-6.2</b>
2026	1-3	20.7	43.2	36.1	-15.4	23.2	41.1	35.8	-12.6	19.5	44.2	36.3	-16.8

2026年1-3月は見通し、その他は実績

輸出向け売上高DI

(ポイント)

期	輸 出 向 け				
	増加	変らず	減少	DI	
2024	7-9	7.2	75.2	17.6	-10.4
	10-12	16.2	70.1	13.7	2.5
2025	1-3	16.9	66.9	16.1	0.8
	4-6	13.6	67.2	19.2	-5.6
	7-9	14.9	63.6	21.5	-6.6
	<b>10-12</b>	<b>12.3</b>	<b>65.4</b>	<b>22.3</b>	<b>-10.0</b>
2026	1-3	10.1	73.6	16.3	-6.2

2026年1-3月は見通し、その他は実績

生産量DI

完成工事高

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				非製造業のうち 建設業のみ				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2024	7-9	26.3	33.2	40.5	-14.2	29.8	35.6	34.6	-4.8	16.9	26.8	56.3	-39.4
	10-12	27.4	34.8	37.8	-10.4	28.3	34.8	36.9	-8.6	25.0	34.7	40.3	-15.3
2025	1-3	28.5	32.4	39.1	-10.6	31.1	30.1	38.8	-7.7	21.9	38.4	39.7	-17.8
	4-6	27.6	33.0	39.5	-11.9	28.0	30.7	41.3	-13.3	26.4	38.9	34.7	-8.3
	7-9	24.6	35.9	39.5	-14.9	25.7	32.8	41.5	-15.8	21.5	44.6	33.8	-12.3
	<b>10-12</b>	<b>26.0</b>	<b>33.9</b>	<b>40.2</b>	<b>-14.2</b>	<b>26.6</b>	<b>33.0</b>	<b>40.4</b>	<b>-13.8</b>	<b>24.2</b>	<b>36.4</b>	<b>39.4</b>	<b>-15.2</b>
2026	1-3	19.1	43.4	37.5	-18.4	19.5	44.7	35.8	-16.3	18.2	39.4	42.4	-24.2

2026年1-3月は見通し、その他は実績

受注量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	増加	変らず	減少	DI	
2024	7-9	24.2	40.4	35.4	-11.2	30.0	33.2	36.8	-6.8	21.3	43.9	34.7	-13.4
	10-12	23.6	40.9	35.5	-11.9	29.4	32.0	38.6	-9.2	20.4	45.7	33.9	-13.5
2025	1-3	22.5	40.2	37.3	-14.8	32.6	25.5	41.8	-9.2	17.4	47.6	35.1	-17.7
	4-6	26.1	37.0	37.0	-10.9	29.5	27.9	42.6	-13.1	24.3	41.7	34.0	-9.7
	7-9	23.1	40.2	36.8	-13.7	25.1	35.0	39.9	-14.8	22.0	42.9	35.1	-13.1
	<b>10-12</b>	<b>22.2</b>	<b>40.3</b>	<b>37.5</b>	<b>-15.3</b>	<b>25.9</b>	<b>31.2</b>	<b>42.9</b>	<b>-17.0</b>	<b>20.3</b>	<b>44.9</b>	<b>34.8</b>	<b>-14.5</b>
2026	1-3	16.8	47.6	35.6	-18.8	20.6	40.7	38.6	-18.0	14.9	51.1	34.0	-19.1

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 在庫量DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	増加	変わらず	減少	DI	
2024	7-9	17.7	56.6	25.7	-8.0	19.8	56.7	23.5	-3.7	15.7	56.5	27.7	-12.0
	10-12	15.8	61.7	22.5	-6.7	18.3	59.7	22.0	-3.7	13.3	63.6	23.1	-9.8
2025	1-3	17.0	58.4	24.6	-7.6	22.2	53.9	23.9	-1.7	12.4	62.4	25.2	-12.8
	4-6	20.8	57.1	22.1	-1.3	26.3	53.8	19.9	6.4	15.1	60.5	24.3	-9.2
	7-9	14.7	61.6	23.7	-9.0	18.2	56.9	24.9	-6.7	11.3	66.1	22.6	-11.3
	10-12	<b>16.8</b>	<b>54.8</b>	<b>28.4</b>	<b>-11.6</b>	<b>20.2</b>	<b>52.7</b>	<b>27.1</b>	<b>-6.9</b>	<b>13.8</b>	<b>56.7</b>	<b>29.5</b>	<b>-15.7</b>
2026	1-3	12.6	59.3	28.1	-15.5	14.8	59.3	25.9	-11.1	10.5	59.3	30.1	-19.6

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 販売価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2024	7-9	43.0	45.4	11.7	31.3	46.9	45.8	7.3	39.6	41.0	45.2	13.8	27.2
	10-12	45.7	44.3	10.0	35.7	48.0	45.4	6.6	41.4	44.5	43.7	11.7	32.8
2025	1-3	46.1	45.2	8.6	37.5	45.1	49.5	5.4	39.7	46.6	43.2	10.2	36.4
	4-6	44.0	47.5	8.5	35.5	44.7	48.9	6.4	38.3	43.6	46.7	9.7	33.9
	7-9	44.5	46.4	9.1	35.4	45.9	48.1	6.0	39.9	43.8	45.5	10.7	33.1
	10-12	<b>44.1</b>	<b>45.5</b>	<b>10.3</b>	<b>33.8</b>	<b>41.4</b>	<b>51.3</b>	<b>7.3</b>	<b>34.1</b>	<b>45.5</b>	<b>42.6</b>	<b>11.8</b>	<b>33.7</b>
2026	1-3	36.6	52.8	10.6	26.0	35.6	57.1	7.3	28.3	37.1	50.7	12.2	24.9

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 仕入価格DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	上昇	変わらず	下降	DI	
2024	7-9	72.1	24.3	3.7	68.4	76.6	20.8	2.6	74.0	69.8	26.0	4.2	65.6
	10-12	73.6	23.2	3.2	70.4	76.4	21.5	2.1	74.3	72.1	24.1	3.8	68.3
2025	1-3	72.7	24.4	2.9	69.8	72.8	23.9	3.3	69.5	72.7	24.6	2.7	70.0
	4-6	70.9	25.3	3.8	67.1	66.3	28.9	4.7	61.6	73.4	23.4	3.3	70.1
	7-9	68.6	25.3	6.1	62.5	65.6	29.0	5.5	60.1	70.1	23.4	6.5	63.6
	10-12	<b>67.7</b>	<b>27.6</b>	<b>4.7</b>	<b>63.0</b>	<b>64.4</b>	<b>30.4</b>	<b>5.2</b>	<b>59.2</b>	<b>69.3</b>	<b>26.2</b>	<b>4.5</b>	<b>64.8</b>
2026	1-3	57.7	37.5	4.8	52.9	55.0	40.3	4.7	50.3	59.1	36.1	4.8	54.3

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 採算DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2024	7-9	14.3	46.9	38.7	-24.4	15.3	45.8	38.9	-23.6	13.8	47.5	38.6	-24.8
	10-12	12.7	49.7	37.6	-24.9	16.3	49.5	34.2	-17.9	10.7	49.9	39.4	-28.7
2025	1-3	11.2	51.2	37.7	-26.5	12.6	45.6	41.8	-29.2	10.5	53.9	35.7	-25.2
	4-6	15.7	51.4	32.9	-17.2	17.4	50.0	32.6	-15.2	14.9	52.1	33.1	-18.2
	7-9	9.6	53.9	36.5	-26.9	11.0	52.2	36.8	-25.8	8.9	54.7	36.3	-27.4
	10-12	<b>14.6</b>	<b>49.9</b>	<b>35.5</b>	<b>-20.9</b>	<b>15.2</b>	<b>50.3</b>	<b>34.6</b>	<b>-19.4</b>	<b>14.3</b>	<b>49.7</b>	<b>36.0</b>	<b>-21.7</b>
2026	1-3	9.6	58.2	32.2	-22.6	12.6	59.2	28.3	-15.7	8.0	57.8	34.2	-26.2

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 資金繰りDI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	好転	変わらず	悪化	DI	
2024	7-9	6.5	71.6	22.0	-15.5	6.8	73.2	20.0	-13.2	6.3	70.8	23.0	-16.7
	10-12	6.2	71.0	22.9	-16.7	7.3	68.2	24.5	-17.2	5.6	72.3	22.1	-16.5
2025	1-3	6.7	72.2	21.1	-14.4	8.8	66.3	24.9	-16.1	5.6	75.1	19.3	-13.7
	4-6	7.4	72.9	19.7	-12.3	9.1	68.4	22.5	-13.4	6.6	75.1	18.3	-11.7
	7-9	5.2	74.9	19.9	-14.7	6.7	72.1	21.2	-14.5	4.5	76.3	19.3	-14.8
	10-12	<b>7.4</b>	<b>70.3</b>	<b>22.3</b>	<b>-14.9</b>	<b>6.9</b>	<b>68.8</b>	<b>24.3</b>	<b>-17.4</b>	<b>7.6</b>	<b>71.1</b>	<b>21.3</b>	<b>-13.7</b>
2026	1-3	4.8	73.6	21.6	-16.8	4.3	75.5	20.2	-15.9	5.0	72.7	22.3	-17.3

2026年1-3月は見通し、その他は実績

\*DIについて

## 借入れ難易感DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	容易	変らず	困難	DI	
2024	7-9	11.4	74.5	14.1	-2.7	13.1	70.2	16.8	-3.7	10.6	76.7	12.7	-2.1
	10-12	13.1	73.2	13.7	-0.6	14.6	71.4	14.1	0.5	12.4	74.2	13.4	-1.0
2025	1-3	12.7	74.8	12.5	0.2	12.2	75.7	12.2	0.0	12.9	74.4	12.7	0.2
	4-6	13.5	75.8	10.7	2.8	14.5	74.2	11.3	3.2	12.9	76.6	10.5	2.4
	7-9	13.5	74.0	12.5	1.0	13.9	71.1	15.0	-1.1	13.2	75.5	11.3	1.9
	10-12	12.4	76.6	11.0	1.4	12.8	74.3	12.8	0.0	12.2	77.7	10.1	2.1
2026	1-3	9.3	78.9	11.8	-2.5	11.2	74.9	13.9	-2.7	8.3	80.9	10.8	-2.5

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 設備投資実施

(%)

期	全業種		うち 製造業		うち 非製造業		
	ある	なし	ある	なし	ある	なし	
2024	7-9	34.3	65.7	43.7	56.3	29.5	70.5
	10-12	34.9	65.1	42.9	57.1	30.6	69.4
2025	1-3	28.9	71.1	38.1	61.9	24.4	75.6
	4-6	30.9	69.1	40.4	59.6	26.0	74.0
	7-9	32.0	68.0	39.1	60.9	28.4	71.6
	10-12	33.5	66.5	45.2	54.8	27.6	72.4
2026	1-3	31.8	68.2	41.0	59.0	27.2	72.8

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 設備投資意欲DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	上昇	変らず	下降	DI	
2024	7-9	10.7	64.2	25.1	-14.4	11.6	64.0	24.3	-12.7	10.2	64.3	25.5	-15.3
	10-12	11.7	60.3	28.0	-16.3	12.8	61.2	26.0	-13.2	11.1	59.8	29.1	-18.0
2025	1-3	10.4	61.6	28.1	-17.7	12.7	59.7	27.6	-14.9	9.2	62.5	28.3	-19.1
	4-6	12.5	57.8	29.6	-17.1	12.2	58.5	29.3	-17.1	12.7	57.5	29.8	-17.1
	7-9	8.6	65.0	26.4	-17.8	11.7	62.2	26.1	-14.4	7.1	66.4	26.6	-19.5
	10-12	11.0	61.0	28.1	-17.1	10.9	60.6	28.5	-17.6	11.0	61.1	27.9	-16.9
2026	1-3	11.5	62.0	26.5	-15.0	13.6	61.4	25.0	-11.4	10.4	62.3	27.3	-16.9

2026年1-3月は見通し、その他は実績

## 雇用状況DI

(ポイント)

期	全業種				うち 製造業				うち 非製造業				
	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	過剰	変らず	不足	DI	
2024	7-9	3.0	51.9	45.1	-42.1	4.7	49.0	46.4	-41.7	2.1	53.4	44.5	-42.4
	10-12	4.0	51.7	44.3	-40.3	8.1	50.0	41.9	-33.8	1.9	52.6	45.6	-43.7
2025	1-3	4.1	51.3	44.6	-40.5	7.1	48.9	44.0	-36.9	2.7	52.4	44.9	-42.2
	4-6	3.6	56.9	39.5	-35.9	7.5	53.5	39.0	-31.5	1.6	58.6	39.7	-38.1
	7-9	4.1	52.8	43.1	-39.0	7.2	55.2	37.6	-30.4	2.5	51.6	45.9	-43.4
	10-12	4.1	55.2	40.7	-36.6	7.4	51.1	41.6	-34.2	2.4	57.4	40.2	-37.8
2026	1-3	4.3	57.3	38.4	-34.1	6.9	54.3	38.8	-31.9	3.0	58.9	38.2	-35.2

2026年1-3月は見通し、その他は実績

DI（ディフュージョンインデックス）とは、各項目の選択肢の良い（好転・増加・上昇等）グループの百分構成比から悪い（悪化・減少・低下等）グループの百分構成比を差し引いて求めたもの。

例えば、景況DIのマイナスが大きくなると、景況感が悪いことを示しているが、変化の方向性をとらえ、傾向を見るといふ観点で、過去の期や次期との変化度（差分）を求め、分析に利用しています。

今期トレンドシート(前期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	1.4	0.5	-3.4	0.7	-1.6	-2.6	-1.6	0.5	6.0	-0.2	0.4	1.5	0.7	2.4
	製造業	4.2	3.4	-3.4	2.0	-2.2	-0.2	-5.8	-0.9	6.4	-2.9	1.1	6.1	-3.2	-3.8
	非製造業	0.0	-0.8		-2.9	-1.4	-4.4	0.6	1.2	5.7	1.1	0.2	-0.8	2.6	5.6
4区分	製造業	4.2	3.4	-3.4	2.0	-2.2	-0.2	-5.8	-0.9	6.4	-2.9	1.1	6.1	-3.2	-3.8
	建設業	9.8	-12.0		-2.9	-6.9	-1.6	-6.2	0.1	0.0	-4.6	-3.2	2.3	3.3	1.5
	商業	-8.5	-13.0			-10.5	-5.6	-0.5	3.5	-2.1	0.1	-1.5	1.5	0.2	4.7
	サービス業	4.1	13.7			9.4		3.0	0.5	15.1	4.9	2.9	-3.1	4.9	7.2
業種別	食品	15.0	-18.0	7.2	-14.1	-9.1	-8.7	-9.1	-11.4	-5.0	-10.2	5.6	16.7	-4.6	-31.5
	繊維・衣服	18.2	54.9	-8.3	37.2	17.5	16.7	22.7	12.9	33.9	11.8	7.6	8.9	5.6	11.1
	木材・家具	-27.4	-53.6	-16.7	-37.8	-27.5	1.9	-20.3	-39.3	-23.8	-7.1	-17.8	-4.7	-16.1	4.7
	紙・パルプ・印刷	-6.7	28.6	-17.5	23.4	18.4	0.2	-3.5	12.6	15.0	10.0	10.3	-11.3	-15.9	8.1
	化学・プラスチック	-4.2	-0.7	-19.7	-30.6	-31.2	-31.3	-34.0	2.8	-7.6	-38.2	-11.1	-1.4	-0.7	-4.9
	窯業土石	25.9	37.0	-10.2	40.0	12.0	21.2	12.0	6.0	21.0	7.4	7.5	1.0	-1.7	-6.6
	金属製品	-2.7	-10.7	1.7	-1.3	-5.3	6.6	-17.4	-17.3	8.0	-14.6	10.4	13.3	-3.3	-8.7
	機械	4.4	-10.8	2.7	-9.2	-7.0	-4.4	-6.4	6.5	2.2	2.7	-6.7	7.2	2.6	2.9
	建設	9.8	-12.0		-2.9	-6.9	-1.6	-6.2	0.1	0.0	-4.6	-3.2	2.3	3.3	1.5
	運輸・通信	-13.5	9.9			-1.0		0.0	7.8	26.6	-3.6	17.1	-3.4	-6.6	3.3
	卸売	-14.5	-40.4			-33.3	-16.2	-2.0	-4.2	-15.6	-12.7	-11.1	-4.3	8.3	3.5
	小売	-8.9	-4.3			-0.5	-5.5	-2.4	2.2	2.2	6.8	2.3	1.9	-1.7	2.6
	飲食店	20.6	18.0			-5.0	37.5	24.0	40.1	14.0	-1.8	6.8	18.3	-5.9	28.2
	サービス(余暇関連)	9.4	11.8			10.7		5.6	1.3	18.4	-3.2	-3.7	-0.4	4.4	12.6
サービス(企業関連)	8.0	16.1			11.9		3.2	-1.0	10.9	9.9	0.8	-3.3	9.5	6.3	

今期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和7年10-12月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-30.2	-6.5	-10.0	-14.2	-15.3	-11.6	33.8	63.0	-20.9	-14.9	1.4	33.5	-17.1	-36.6
	製造業	-32.1	-6.9	-10.0	-13.8	-17.0	-6.9	34.1	59.2	-19.4	-17.4	0.0	45.2	-17.6	-34.2
	非製造業	-29.2	-6.2		-15.2	-14.5	-15.7	33.7	64.8	-21.7	-13.7	2.1	27.6	-16.9	-37.8
4区分	製造業	-32.1	-6.9	-10.0	-13.8	-17.0	-6.9	34.1	59.2	-19.4	-17.4	0.0	45.2	-17.6	-34.2
	建設業	-33.3	-25.8		-15.2	-26.9	-12.9	10.7	73.9	-29.2	-16.9	4.5	25.4	-22.8	-48.5
	商業	-43.6	-16.2			-25.7	-16.9	41.2	59.5	-31.3	-20.3	-0.7	22.8	-28.2	-30.5
	サービス業	-14.9	10.1			0.6		35.9	66.1	-10.2	-6.6	3.6	32.7	-4.9	-39.8
業種別	食品	-30.5	-4.4	0.0	4.1	0.0	-4.2	50.0	75.0	-45.9	-37.5	-8.7	66.7	0.0	-54.2
	繊維・衣服	-55.5	-18.8	-33.3	-31.2	-56.2	0.0	43.7	81.3	-18.7	-25.0	-18.7	20.0	-33.3	0.0
	木材・家具	-35.8	-28.6	0.0	-46.1	-35.8	-23.1	21.4	35.7	-7.2	-7.1	7.2	28.6	-7.7	-28.6
	紙・パルプ・印刷	-40.0	0.0	-35.7	-10.0	-15.0	5.0	25.0	65.0	-20.0	0.0	15.0	31.6	-35.0	-30.0
	化学・プラスチック	-37.5	-6.2	-36.4	-25.0	-31.2	-31.3	-6.2	25.0	-18.7	-43.7	0.0	37.5	-6.2	-43.7
	窯業土石	-32.0	12.0	5.2	0.0	-8.0	-20.9	52.0	76.0	-4.0	-8.4	-8.3	56.0	-28.0	-41.6
	金属製品	-38.7	-6.7	-10.0	-13.3	-13.3	6.6	26.6	46.7	-20.0	-6.6	10.4	53.3	-19.3	-36.7
	機械	-13.0	-10.8	0.0	-13.6	-9.1	-4.4	39.2	58.7	-17.4	-17.8	0.0	44.4	-13.0	-30.4
	建設	-33.3	-25.8		-15.2	-26.9	-12.9	10.7	73.9	-29.2	-16.9	4.5	25.4	-22.8	-48.5
	運輸・通信	-10.0	33.3			13.8		46.7	73.3	10.0	-6.9	13.8	41.4	-6.6	-50.0
	卸売	-39.5	-18.2			-25.0	-27.3	34.1	56.9	-29.5	-18.2	-2.3	21.4	-19.5	-27.9
	小売	-45.1	-15.4			-24.2	-14.3	43.9	57.1	-30.8	-17.6	2.3	22.2	-27.3	-30.7
	飲食店	-46.1	-15.4			-38.4	0.0	46.2	84.6	-41.6	-46.2	-15.4	30.8	-61.5	-38.5
	サービス(余暇関連)	0.0	21.5			10.7		32.2	85.2	-10.7	0.0	-3.7	42.9	10.7	-40.8
サービス(企業関連)	-20.1	0.9			-5.6		33.9	59.2	-15.8	-8.2	2.7	27.8	-8.4	-37.0	

来期トレンドシート(今期との差分)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	3.9	-8.9	3.8	-4.2	-3.5	-3.9	-7.8	-10.1	-1.7	-1.9	-3.9	-1.7	2.1	2.5
	製造業	8.0	-5.7	3.8	-2.5	-1.0	-4.2	-5.8	-8.9	3.7	1.5	-2.7	-4.2	6.2	2.3
	非製造業	1.7	-10.6		-9.0	-4.6	-3.9	-8.8	-10.5	-4.5	-3.6	-4.6	-0.4	0.0	2.6
4区分	製造業	8.0	-5.7	3.8	-2.5	-1.0	-4.2	-5.8	-8.9	3.7	1.5	-2.7	-4.2	6.2	2.3
	建設業	-5.4	0.1		-9.0	-3.0	-6.2	-6.1	-13.9	-0.5	-9.2	-3.0	4.5	-3.0	-3.7
	商業	3.6	-7.7			-1.0	-2.9	-7.9	-5.4	-5.3	-0.9	-5.0	-5.8	2.3	5.1
	サービス業	2.7	-17.2			-8.6		-10.5	-13.9	-5.6	-3.7	-4.9	2.1	-0.7	3.0
業種別	食品	17.5	17.4	26.6	0.0	16.7	8.3	8.3	-12.5	33.4	16.7	0.0	-25.0	9.1	6.3
	繊維・衣服	27.7	6.3	22.2	6.2	18.7	-18.7	-6.2	-18.8	18.7	12.5	6.2	0.0	5.6	-6.2
	木材・家具	-18.0	-7.1	-16.7	3.2	-14.2	1.6	-14.2	14.3	-7.1	-7.2	-7.2	-21.5	-19.6	-7.1
	紙・パルプ・印刷	8.4	-10.0	7.1	5.0	5.0	0.0	10.0	-5.0	-10.0	-5.0	-15.0	5.2	3.4	14.2
	化学・プラスチック	18.7	0.0	0.0	12.5	6.2	-6.2	12.4	-12.5	6.2	-0.1	0.0	6.3	24.9	10.4
	窯業土石	-1.4	-20.0	-27.4	-12.0	-12.0	-8.3	-20.0	0.0	-4.0	-4.1	0.0	-8.0	7.1	1.6
	金属製品	18.0	-10.0	10.0	-10.0	-7.4	-13.3	-3.3	-6.7	6.7	-7.2	-0.4	3.4	9.0	6.7
	機械	-2.5	-10.9	5.5	-6.4	-8.7	0.0	-17.5	-17.4	-6.5	4.4	-4.4	0.0	4.1	-4.4
	建設	-5.4	0.1		-9.0	-3.0	-6.2	-6.1	-13.9	-0.5	-9.2	-3.0	4.5	-3.0	-3.7
	運輸・通信	6.5	-29.9			-13.8		-25.3	-23.3	-16.9	0.0	-13.8	12.2	-0.5	3.6
	卸売	7.8	-0.4			6.4	-3.6	-3.9	3.5	-14.4	-0.4	-0.1	-6.4	1.6	6.0
	小売	3.3	-9.9			-3.5	-1.1	-10.9	-10.4	2.2	-0.1	-6.9	-2.0	3.1	5.7
	飲食店	-7.7	-15.4			-7.7	-15.4	0.0	0.0	-27.6	-7.6	-7.7	-30.8	0.0	0.0
	サービス(余暇関連)	-3.6	-14.4			-7.2		-7.2	-14.8	0.0	-10.7	-7.4	-3.6	-3.5	12.3
サービス(企業関連)	3.4	-14.5			-7.5		-7.3	-11.1	-3.6	-2.8	-1.7	0.9	-0.2	0.6	

来期トレンドシート(原数値)

\*「仕入価格」は「前期との差分」が「プラス」は「悪化」、「マイナス」は「改善」を意味している。

令和8年1-3月期		1	2	3	4	5	6	7	8						
		景況	売上高	輸出	生産量	受注量	在庫量	販売価格	仕入価格	採算	資金繰り	借入れ難易感	設備投資実施	設備投資意欲	雇用
製造・非製造	合計	-26.3	-15.4	-6.2	-18.4	-18.8	-15.5	26.0	52.9	-22.6	-16.8	-2.5	31.8	-15.0	-34.1
	製造業	-24.1	-12.6	-6.2	-16.3	-18.0	-11.1	28.3	50.3	-15.7	-15.9	-2.7	41.0	-11.4	-31.9
	非製造業	-27.5	-16.8		-24.2	-19.1	-19.6	24.9	54.3	-26.2	-17.3	-2.5	27.2	-16.9	-35.2
4区分	製造業	-24.1	-12.6	-6.2	-16.3	-18.0	-11.1	28.3	50.3	-15.7	-15.9	-2.7	41.0	-11.4	-31.9
	建設業	-38.7	-25.7		-24.2	-29.9	-19.1	4.6	60.0	-29.7	-26.1	1.5	29.9	-25.8	-52.2
	商業	-40.0	-23.9			-26.7	-19.8	33.3	54.1	-36.6	-21.2	-5.7	17.0	-25.9	-25.4
	サービス業	-12.2	-7.1			-8.0		25.4	52.2	-15.8	-10.3	-1.3	34.8	-5.6	-36.8
業種別	食品	-13.0	13.0	26.6	4.1	16.7	4.1	58.3	62.5	-12.5	-20.8	-8.7	41.7	9.1	-47.9
	繊維・衣服	-27.8	-12.5	-11.1	-25.0	-37.5	-18.7	37.5	62.5	0.0	-12.5	-12.5	20.0	-27.7	-6.2
	木材・家具	-53.8	-35.7	-16.7	-42.9	-50.0	-21.5	7.2	50.0	-14.3	-14.3	0.0	7.1	-27.3	-35.7
	紙・パルプ・印刷	-31.6	-10.0	-28.6	-5.0	-10.0	5.0	35.0	60.0	-30.0	-5.0	0.0	36.8	-31.6	-15.8
	化学・プラスチック	-18.8	-6.2	-36.4	-12.5	-25.0	-37.5	6.2	12.5	-12.5	-43.8	0.0	43.8	18.7	-33.3
	窯業土石	-33.4	-8.0	-22.2	-12.0	-20.0	-29.2	32.0	76.0	-8.0	-12.5	-8.3	48.0	-20.9	-40.0
	金属製品	-20.7	-16.7	0.0	-23.3	-20.7	-6.7	23.3	40.0	-13.3	-13.8	10.0	56.7	-10.3	-30.0
	機械	-15.5	-21.7	5.5	-20.0	-17.8	-4.4	21.7	41.3	-23.9	-13.4	-4.4	44.4	-8.9	-34.8
	建設	-38.7	-25.7		-24.2	-29.9	-19.1	4.6	60.0	-29.7	-26.1	1.5	29.9	-25.8	-52.2
	運輸・通信	-3.5	3.4			0.0		21.4	50.0	-6.9	-6.9	0.0	53.6	-7.1	-46.4
	卸売	-31.7	-18.6			-18.6	-30.9	30.2	60.4	-43.9	-18.6	-2.4	15.0	-17.9	-21.9
	小売	-41.8	-25.3			-27.7	-15.4	33.0	46.7	-28.6	-17.7	-4.6	20.2	-24.2	-25.0
	飲食店	-53.8	-30.8			-46.1	-15.4	46.2	84.6	-69.2	-53.8	-23.1	0.0	-61.5	-38.5
	サービス(余暇関連)	-3.6	7.1			3.5		25.0	70.4	-10.7	-10.7	-11.1	39.3	7.2	-28.5
サービス(企業関連)	-16.7	-13.6			-13.1		26.6	48.1	-19.4	-11.0	1.0	28.7	-8.6	-36.4	